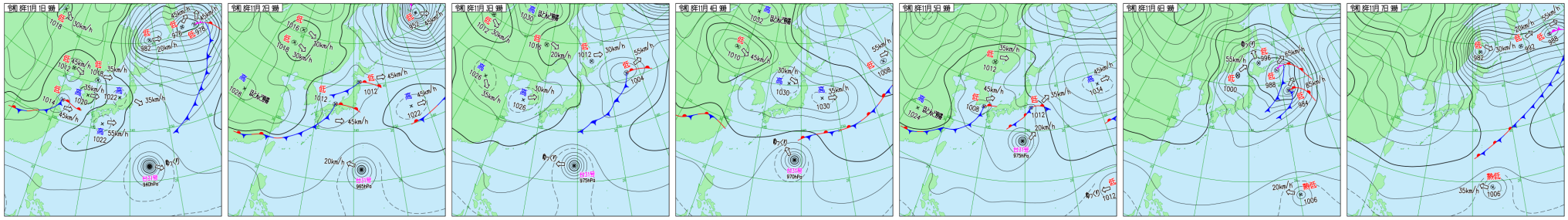
気象レポート【全国版】　2026 年 11 月 11 日発行　①

株式会社　サニースポット

■天気図（11 月 1 日～11 月 7 日　※毎日午前 9 時を掲載）



【今期間の天候について】

■気圧配置の特徴

1 日、本州付近は高気圧に覆われた。朝鮮半島北部付近、前線上の華中付近に新たな低気圧が発生。2 日、前日に発生した二つの低気圧は、前線を伴いながら日本付近を通過。台風 31 号は、勢力を維持したまま小笠原の南を西北西進。3 日、前線を伴った低気圧は日本の東へ抜け、本州付近は西高東低の気圧配置を形成。4 日、本州付近は広く高気圧に覆われた。台風 31 号は日本の南をゆっくり北上し、5 日に進路を北東方向に変えて加速。本州付近では、伊豆諸島付近に前線上の低気圧が発生し、北東進。中国東北区、華南からのびる前線上の東シナ海付近に新たな低気圧が発生した。6 日、台風 31 号は日本の東海上で温帯低気圧に変化。千島の東、日本海北部を進む低気圧は、7 日にかけて急速に発達、本州付近は冬型の気圧配置が強まって、強い寒気が南下した。日本のはるか南の海上では、新たに台風 32 号発生（「台風 32 号」の発生は、32 年振り）。

■降水

1 日、本州付近は高気圧圏内で、日中は目立った降水無し。夜遅く、新潟県佐渡島弾崎で 27.0mm/h の強い雨があり、11 月の 1 位の値を更新。2 日、前線を伴った二つの低気圧が本州付近を通過した影響で、北～西日本にかけての広範囲で雨。東北から北陸は前線通過後の夜以降も雨が続いた。3 日、小笠原付近では、台風 31 号に伴うシアーラインの影響で、父島で一時的にやや強い雨を観測。夜は、北海道日本海側で、局地的な前線により一部で雨。4 日、伊豆諸島付近では、局地的な前線の影響で、新島では日降水量 179mm を記録し、11 月の 1 位の値を更新。5 日、伊豆諸島では前線上の低気圧の影響で非常に激しい雨を観測、新島では、6 時間降水量 202.5mm を記録し、観測史上 1 位の値を更新。6 日、本州付近は次第に、上空に強い寒気を伴う西高東低の気圧配置を形成。7 日にかけて北日本から山陰にかけての日本海側で広く冷たい雨で、北海道は雪に変わった。盛岡では、7 日に初雪を観測。

■気温

1 日、東北から九州にかけて広く高気圧圏内で、日中は 10 月中・下旬並みの所が多かった。沖縄県与那国町所野では 30.4℃まで上昇、この日唯一の真夏日となった。2 日、北・東日本は日差しが乏しく、最高気温は平年を下回った所が多かった。盛岡では、イチョウの黄葉発表。3 日、本州付近は広く高気圧に覆われ、各地で日差しが届いた。名古屋の最高気温は 22.1℃で、前日より 7℃近く上昇。5 日、朝から雲に覆われた関東付近は日中も気温が上昇せず、東京の最高気温は 16.5℃平年より低く、大阪の最高気温は 21.1℃で平年並み。5 日、東北太平洋側、関東では北東からの冷たい風により気温が上がらず。仙台の最高気温は 13.0℃で、前日より 5℃ほど低下。6 日、低気圧に吹き込む南寄りの暖かい風により、各地で気温上昇。東京では 25.3℃まで上昇し、11 月としては 3 年ぶりに夏日を記録。7 日、強い寒気の南下に伴い、全国的に気温低下。札幌の最高気温は、未明に観測された 3.4℃。

無断転載を禁じます。掲載図の一部は気象庁より引用・加工。

気象レポート【全国版】　2026 年 11 月 11 日発行　②

株式会社　サニースポット

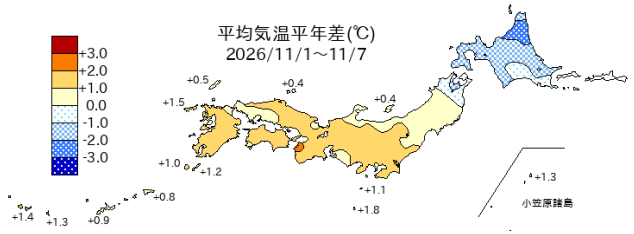
■今期間（11 月 1 日～11 月 1 日）の天候のまとめ

平均気温は、上空の強い寒気の影響を受けやすかった北海道や青森県で、平年を下回った所が多かった。東北南部から九州では、低気圧に向かう暖かい空気の影響などにより、平年をやや上回る傾向となった。

降水量は、局地前線や低気圧、冷たい北東気流などの影響により、東北太平洋側、関東、伊豆諸島付近で平年を大きく上回る傾向となった。西日本では、低気圧や湿った空気の影響を受けやすかった九州北部で平年を上回り、福岡では平年のおよそ 3 倍の期間降水量となった。

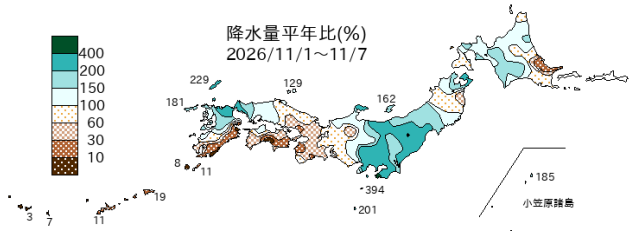
日照時間は、北海道から九州では数日周期の天気変化となり、平年並みか、平年をやや下回る所が多かった。一方、沖縄・奄美は、期間を通して低気圧や湿った空気の影響が少なく、平年を大幅に上回る傾向となった。

■平均気温（℃）と平年差（℃）



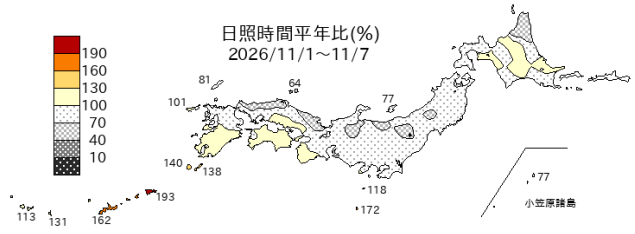
札幌	6.4(-1.8)	旭川	3.8(-1.6)
網走	5.8(-1.3)	釧路	6.5(-1.0)
室蘭	7.4(-1.9)	秋田	11.1(+0.3)
仙台	12.1(+0.0)	前橋	14.6(+1.2)
東京	15.8(+1.1)	長野	11.6(+1.4)
新潟	13.7(+1.0)	金沢	14.9(+0.9)
名古屋	15.8(+1.0)	大阪	17.4(+1.4)
松江	15.4(+1.4)	広島	15.7(+0.6)
高知	17.3(+1.0)	福岡	17.4(+1.1)
長崎	17.8(+1.2)	宮崎	18.6(+1.8)
鹿児島	19.4(+1.1)	那覇	24.6(+0.9)

■期間総降水量（mm）と平年比（%）



札幌	43.5(164)	旭川	23.5(91)
網走	3.5(23)	釧路	15.0(93)
室蘭	34.0(180)	秋田	36.0(85)
仙台	32.0(219)	前橋	27.0(252)
東京	62.0(279)	長野	20.0(185)
新潟	58.5(151)	金沢	57.5(115)
名古屋	12.5(67)	大阪	9.0(55)
松江	24.0(95)	広島	20.0(124)
高知	1.5(5)	福岡	55.0(296)
長崎	14.5(58)	宮崎	2.5(9)
鹿児島	10.0(44)	那覇	3.0(11)

■期間総日照時間（分）と平年比（%）



札幌	1562(99)	旭川	1205(104)
網走	1840(102)	釧路	2283(95)
室蘭	1889(106)	秋田	1093(74)
仙台	1750(80)	前橋	1974(79)
東京	1673(80)	長野	1489(70)
新潟	1131(70)	金沢	1412(76)
名古屋	1741(72)	大阪	2044(88)
松江	1229(63)	広島	2030(85)
高知	2649(110)	福岡	1595(72)
長崎	2017(95)	宮崎	2419(102)
鹿児島	2580(110)	那覇	3038(162)

無断転載を禁じます。掲載図の一部は気象庁より引用・加工。